

## 編集後記

去年に続き長雨と低温・日照不足が予想されている今夏ですが、会員の皆様にはいかががお暮しでしょうか。予定よりやや遅れましたが、会誌一〇二号をお届けします。

本号は論説として、中山、成田、溝部三氏の御研究を掲載します。あたかも中世史小特集の感がありますが、三氏とも長年の御研究の成果の一部を開諫されており、今後の研究に資するところ大であると思います。

また研究ノート、として、金丸・白井両氏、史料紹介として野口三氏の報告をいただきました。史料の吟味と紹介は研究の土台であり、会員諸氏の史料批判、利用、新史料の紹介をお願いしたいと思います。

(西別府記)

昭和五十六年六月二十日 印刷

昭和五十六年六月三十日 発行

### 大分県地方史 第一〇二号

編集者 西別府 元 日

発行者 渡 辺 澄 夫

印刷者 中 尾 芳 郎

別府市中央町九一五

印刷所 日の丸印刷株式会社

(電話 ②〇三四一)

発行所

〒八七〇一一 大分市且ノ原七〇〇

大分大学教育学部国史研究室内

大分県地方史研究会

(振替・下関五二九四番)